南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、今まで協力いただいた先（判明している所のみ）：長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ　配布協力避難所：新潟県長岡市内・湯沢町内・見附市内・小千谷市内、長野県飯田市内・豊丘村内、ほか

新聞 PDF 置場 http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

##

南相馬市から8月8日朝　サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2011-08-08 05:26:44

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/6860bda763b2e48c6fbfd0232f15dc06

志縁プロジェクトの方から、雑誌アエルに掲載された、南相馬市市長桜井さんの記事を見せてもらいました。

なかなか、面白い事が書いてありました、市長の震災以来の考えとか行動とか、これからの市の在り方、市長個人の事などが少しわかる記事でした。読んでみての、率直な感想は今回の災害復興は桜井市長にゆだねて応援していくのが良いのかなと思いました。

私利私欲が無い、それが感じられない事が、桜井市長の強みの様な気がします。『災害ユートピア』状態になっている、この町を食い物にいてくる、大企業から地元の企業を守っていけるのは、現市長が最適だと感じましたが、どうでしょうか。
ピンチをチャンスに変えるにはそのことを意識出来るかですよね。
雑誌のコピー、店のレジ脇に置いておきますので、見たい方はお持ちください。

記事の中から

市民の帰還を促進しべき、大除染作戦が始まります。
費用は40億円、受け皿は、市内の建設業者を束ねる、復興事業組合が市民とボランティアで除染の計画を立てているそうです。

南相馬市から8月8日夜　2011-08-08 19:54:30

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/4ba80b9632f213e61f70bfe1b568a5cb

今日は、仙台まで息子と娘を迎えに行って来ました。仙台は七夕でした。
平日なのに人がたくさんいて、歩くのにも大変でした。帰りにナオちゃんとゆづきに会ってきました。明日から札幌に里帰りです。ゆづきには会いたいのですが、帰る時に泣かれるのが辛いですね。ゆづちゃんも一緒にいくと泣かれると、原発がより一層憎く感じます。放射能さえなければ、こんな事にならないのにと多分、多くの人たちが感じていることでしょうね。

昨日、紹介した　工学博士の天野　治さんの講演会がありました。
私は行けませんでしたが、講演会の資料を頂きました。その資料を見ましたが、分かりやすくて、少し希望が持てるような気がしましたが、若い世代の家族も帰って来れるんじゃないかと思いました。が甘いですかね。

しかし、南相馬市の事を多くの他の地域の方たちが心配しなんとか力になってくれているのに、ここに住んでいる人たちに自分達で何とかしなくてはという、行動が起こらない、見えないのはなぜでしょうか。私が知らないだけなのかもしれませんが。

講演会の資料の中の一例

体内に入った放射性物質はどうなるのか？

ヨウ素131は物理的半減期は8日、生物学的半減期は乳児11日、5歳児23日、成人80日　甲状腺に滞留
現在はヨウ素131はほとんど無い

セシウム137は物理的半減期は30年、生物学的半減期は1歳まで9日、9歳まで38日、30歳まで70日、50歳まで90日、筋肉に滞留、

体内に取り込まれた放射性物質は、代謝や排泄などの生物学的な過程により体外に排出されます。

南相馬市から８月９日夜　2011-08-06 19:27:02
http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/bb7eabeb1950926553b62fc33ce5f7f9
今日は、工学博士の天野さんとお話する事が出来ました。博士は本気です。南相馬市の復興のお手伝いしていただけるようです。

簡易的にでも、食物の放射線検査が出来るようにしていきたいと思います、除染の作業に人手がいります、その為の募集の窓口を作っていきます、いろんな世代や業種などの様々な放射能の情報を展示したり、発信したり、相談にのったりできる場を提供していきます。
人が集まって情報を交換できる場を設けていきます。

さなざまな、放射能についての情報発信基地を作っていけたら良いと考え、なんとか実行したいと考えています。
専門家の強い味方ができたわけですから、心強いですよね、市民の皆さんも是非そうなったら協力してください。

##

いいかげん　目を覚ましてください　・・・　御用学者
負けてらんにぇ！みんなでなんとかすっぺ！！
南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。　2011-08-09 16:18:56
http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/09690aa8452e96af5b0871d2b776a836

昨日(8月8日)の福島民報を読んで
・・・　情けなくなりました。

山○俊○　氏　(福○県放射線健康リスク管理アドバイザー)
「被曝しても大丈夫」と連呼する「放射能安全論」の御用学者。
A級戦犯四人組の一人で　・・・
福島県内の児童の20ミリシーベルト無害論にお墨付きを与えた張本人。

記事のタイトルが　「健康　しっかり守る」
・・・　笑ってしまいます。

なぜにこうも
福島県人の多くの方は　「肩書き」に弱いのでしょうね　・・・　。

##

避難されている、南相馬市民の皆様へ
南相馬市馬事公苑
(この記事はメールでご紹介いただいたものです。)

福島県南相馬市では、この度の津波で流出し、市内小高区、原町区、鹿島区の海岸地域で発見された「写真、位牌、賞状、その他記念品」を多くのボランティアの方々が、きれいに洗浄し、市内二ヶ所で展示しています。勿論、ご本人へお戻しいたします。

遠くの避難先から来れない市民も多く、沢山の写真が「持ち主」を待ち続けています。津波で基礎部分だけしか残っていない家屋も多く、これらの写真等々は、唯一の記念の、思い出の品々なのです。是非、お捜しに、お訪ねください。

展示場へいらっしゃる方々は、震災より150日以上も過ぎ、やっと落ち着いた生活を始められた人、また、家族を亡くされたり、車で津波にのまれたが助かった人、それぞれに、いろんなお話をされて行きます。

避難されている皆様、現在も南相馬市にお住まいの、お知り合い、ご親戚の方々に、栄町の柔剣道場、片倉の馬事公苑へお出掛け頂き、皆様方の写真や記念品をご覧になって頂ける様、この際ですから、是非、お願いしてみてください。

毎日、午前 9 時～午後 4 時まで開催しています。(土、日、祝祭日も)
●栄町柔剣道場:原町区栄町二丁目42番地　原町区北泉、渋佐、萱浜海岸、鹿島区で発見された写真など。
●馬事公苑:原町区片倉字畔原　TEL 0244－24－4511　小高区、上記以外の原町区の海岸で発見されたもの。
南相馬市馬事公苑　展示場

まだまだ遠隔地へ避難された方々へは知れ渡ってないのが実態のようです。

福島県県外避難者支援ブログ（県庁のホームページ）
http://plaza.rakuten.co.jp/fukushimahinan/
　多くの媒体を利用させていただき、家を流された方々の、唯一の思い出の品々を、持ち主にお戻ししたいのが私どもの願いなのです。
●南相馬市ホームページより（遺留品展示の詳細）
http://www.city.minamisoma.lg.jp/shinsai2/ishitsu.jsp

南相馬市馬事公苑　廣瀬さんからの便り　８月９日
廣瀬様よりいただいた便りを紹介いたします。不思議なご縁のお話です。

　先日、写真を探しにこられた南相馬市の七十代の女性ですが、長野県に避難をしていたそうです。その際に、伊那郡阿智村の「恵山」という温泉旅館に招待され、数日間、無料で食事もご馳走になったそうです。
　そしたら、その旅館の社長が南相馬市出身の人でして、大変お世話になり、有難かったと言ってました。
　そして、その社長の名前を聞いて、私はびっくり。幼稚園時代から高校時代までの同級生でした。佐藤敏直という男ですが、早速電話をしたら、四十年以上会ってはいませんでしたが、懐かしそうに話しをしてくれました。百人単位の南相馬市の方々を招待したそうです。また、南相馬市役所まで義援金を届けたとも言ってました。
　同級生の良いうわさを聞いて、その日はいい気分でした。早速他の同級生にも写真入のメールを送ったところです。

「恵山」
http://rsv.rurubu.travel/PhotoList.aspx?st=5528014

##

【南相馬市】夏はこれ！
どっさりんこ（2011.08.09 01:58）
相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双相双～
http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3531.html
暦の上ではもう秋なのに、今日も暑いです。
電力量も足りないくらいになっていて大変な今年の夏。

そんな暑い日はやっぱり冷たい物を食べて、
体の中から冷やしていくしかないですよね！！

今日も私食べてきました。
南相馬市にある『喜龍』さん。何回も紹介しています。

『喜龍』さんのランチと言えば、安くてボリュームが凄い。
でもランチの他に今限定の夏メニューがあります。
つけ麺！！
何種類かの中から私はこれを choice！！
『喜龍つけ麺760円』

冷たい麺と野菜、卵、チャーシューを温かいつけタレにくぐらせて食べます。
とてもあっさりしていてスイスイ口の中に入っていきます。
でも結構お腹いっぱいになります。
この『喜龍つけ麺』と「ミニ丼」をセットにしたメニューもあります。
ガッツリ食べたい方はおススメです。
他にも色々な『つけ麺』が登場しています。

こう暑いと、毎日通い制覇したくなります。
体の中から冷やしてこの暑い夏を乗り越えないといけないですね！！

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※
喜 龍
南相馬市原町区錦町 1 丁目 36
0244－23－0039
営業時間:11 時～15 時、17 時～22 時
※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

##

復興ビジョンの基本理念を決定

南相馬市ホームページ

写真で見る東日本大震災【2011 年 8 月 6 日】

http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-08/fukko-03.jsp

第 3 回復興市民会議を開き、スローガンを「心ひとつに　世界に誇る　南相馬の再興を」とする復興ビジョンの基本理念を決めました。基本方針には「原子力災害を克服し」と「原子力に依存しない」という二つの方向性を明記することにしました。

会議では、山川副委員長を座長に、これまでの討議や市民の意向調査、募集意見、小・中学生の意見を元にまとめた基本理念、基本方針、主要施策を話し合いました。

リンク:南相馬市復興市民会議のページ
http://www.city.minamisoma.lg.jp/kikakukeiei/fukkousimin.jsp

▲約 40 人が出席した市民会議　▲山川副委員長の進行で進められた会議

本格的な除染が始まる【2011 年 8 月 8 日】

http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-08/josen_2.jsp

東京電力福島第一原子力発電所の事故を受け、放射性物質の除染作業が鹿島区の鹿島小学校などで本格的に始まりました。

小・中学校や幼稚園では、校庭の表土を削ったり、校舎の壁や屋上を高圧洗浄機を使って洗い流したりして放射線量の低下を図ります。

■鹿島小学校

▲校庭の表土を約 5cm 削り取ります▲重機を使った大掛かりな作業

■鹿島幼稚園

▲雨どいのごみを取り除く作業員　▲砂場を掘り起こします

■八沢小学校

▲削り取った表土　▲遊具の周りも丁寧に削ります

■上真野小学校

▲花壇は約 15cm 削り取ります▲表面が削り取られた校庭

■鹿島中学校

▲校庭のほかにも表土を剥ぎます▲側溝の土も丁寧に取り除きます

##